

平成 29 年度 第 1 回内灘町学校給食共同調理場運営委員会

会議日時 平成 29 年 11 月 21 日(火)11:15～12:30 学校給食共同調理場 2 階 会議室
(11:15～施設視察、11:20～給食試食 11:40～議事)

会場 内灘町学校給食共同調理場 2 階会議室

出席委員 中村(寿)委員・井上委員・細川委員・桐山委員・岡田委員・奥村委員・竹田委員
金田委員・越能委員・大澤委員

欠席委員 金山委員・福島委員・吉田委員・青木委員・中居委員・政岡委員

説明のため出席した者

久下教育長・上出 学校教育課長・
若林 学校給食共同調理場所長、羽毛 内灘中学校栄養教諭

議 件

- 1.学校給食共同調理場運営状況
- 2.平成 28 年度学校給食費、施設管理費等の決算及び給食費の収納状況について
- 3.平成 29 年度学校給食費、施設管理費等の予算について

会議の概要

11:15～ 施設視察(調理場 2 階より、1階調理作業視察)

11:20～11:40 給食試食

(1)開会 (11:40)

(2)内灘町学校給食共同調理場運営委員会設置の説明

(3)委員長選出・委員長職務代理者の指定

互選により、委員長 中村 寿 氏選出、委員長職務代理者 大澤 氏 指定

(4)議 件

- 1.学校給食共同調理場運営状況
- 2.平成28年度学校給食費、施設管理費等の決算及び給食費の収納状況について
- 3.平成29年度学校給食費、施設管理費等の予算について

【質疑・意見内容】

- 委員 ・10年以上前の給食費の未納が残っているが、今後の取り扱いは？
- 事務局 ・毎年催告書を送付しており消滅はしない。子どもの卒業後は収納が困難な状況です。
- 委員 ・給食の盛り残し(クラスで配られないおかず)は、なぜ出るのか。
- 委員 ・学校では、盛りきり指導しているが、子供達の体格差があるので、食べられないと思う子がおかずを戻すこともある。無理には食べさせていない。
- 委員 ・盛り残し、食べ残しが出るのは、量が多すぎるためか、好き嫌いか。
- 事務局 ・子供達の好きなメニューは残菜が少なく、野菜のおかずの残菜が多いことから量よりも好き嫌いの影響か。昨年に比べ全体的に残菜が減っており、各校での取り組みの成果が表れている。
- 委員 ・食物アレルギーの給食対応はあまり負担のない方向が望ましい。代替え食を持参する子をクラスのみんなで理解し認めるということも大切。
- 事務局 ・希望者に給食の一部停止(牛乳やパン)、乳・卵除去食の提供などの対応をしている。